

ウ) 歴史編さんと情報発信：歴史情報の新たな発信方法

戦前・戦後を通じての新潟市の歴史事業の柱は、「歴史編さん」です。歴史を何らかの形で表していくことは、市民の期待に応える最も基本的な作業であり、時代とともにその方法を新しく変化させていく必要があります。

そこで、新たな歴史情報の発信方法として、①身近な時代と新潟市政の歴史を対象とする歴史公文書を活用した「現代史」の編さん、②画像・映像資料を活用したビジュアル性の高い新しい歴史刊行物の制作と文書館「展示」、③調査研究活動の成果を積極的に発信する歴史講座の開催などを事業として遂行します。

エ) 資料・歴史情報の公開・提供：充実した資料相談サービス

現在の新潟市歴史文化課内における文書館的機能による歴史情報公開実績を基本に、市民共有の知的資源としての歴史資料の公開と活用を一層進めます。そのために資料検索のための目録の整備など、利用者にとって使いやすく便利な情報提供の方法を充実させます。

また、専門性に基づく調査研究の蓄積を基礎として、さらに博物館・図書館等資料保存機関や情報公開機関等との連携を進めながら、市民や行政組織等の求める情報について丁寧で適切なレファレンス・サービス（調査相談）を行い、市民の生涯学習や行政事務を支援します。

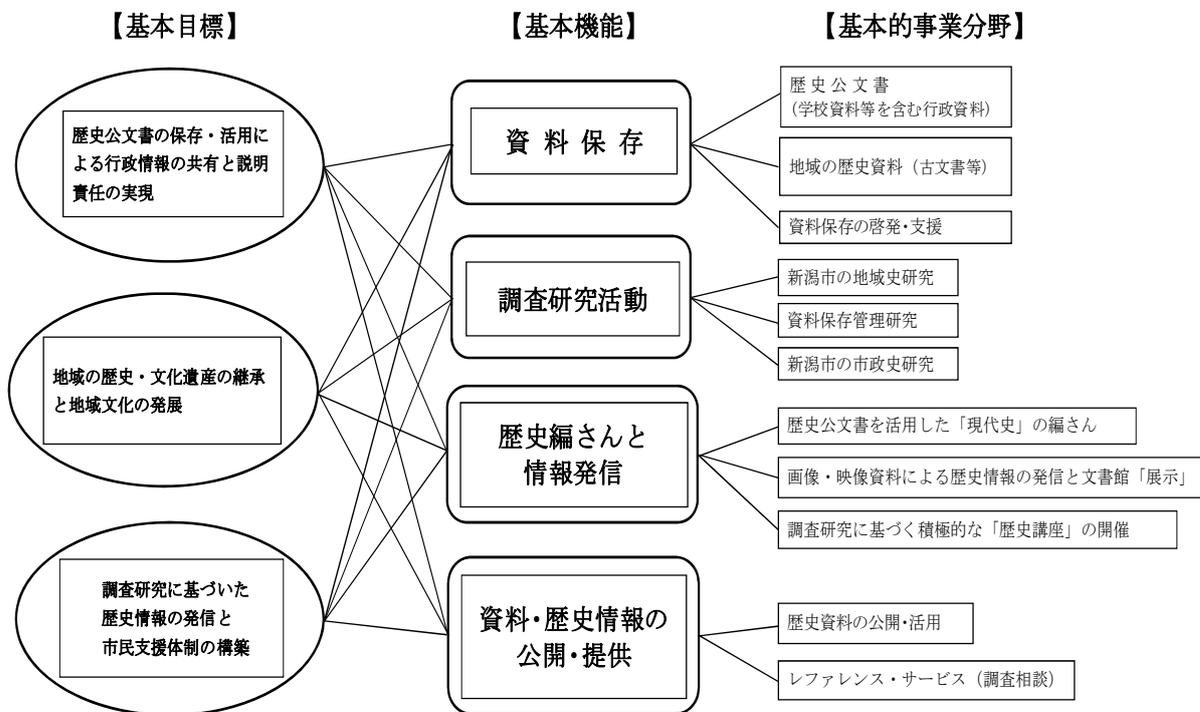


図4 新潟市文書館の基本体系